



いぬほおずきの花 ▼



◀ いぬほおずき(なす科)

えだ 枝わかれ多く、花枝は節間よりで多くの花をつける。

花の径は7mm位で白色、おしべの葯は黄色。果実は球形、黒紫色に熟す。

花期 8~10月 草たけ 30~70cm

生育地 畑、道ばた、草地

▼ きからすりの果実



▶ こなぎ (みずあおい科)

根もとからでる葉には長い柄がある。青紫色の花をつけ、花被片は6枚ある。

花期 9~10月

草たけ 15~20cm

生育地 水田、休耕田



◀ きからすり(うり科)

茎はつるとなり、巻きひげでものにからみついでのびる。

花冠は深く裂け、裂片の先はさらに細かくさける。果実は黄色に熟す。葉草としてもよく知られる。

花期 8~10月

草たけ つる性の植物

生育地 原野、やぶかげ